オプション品を利用する

ETC

ETCを利用するための基本操作から各種項目の設定方法、料金所通過の際の注意点までを説明しています。

ETCについて

■ETCとは

ETC（ノンストップ自動料金支払いシステム）は、ETC対応車線に設置されたアンテナと車載ETCユニット間の無線通信により、現金、クレジットカードなどの受け渡しを行わずに、自動的に料金支払いができるシステムです。
ETCによって、料金支払いにかかる時間が短縮されるため、料金所通過時における渋滞の軽減が期待されています。
通行料金は、有料道路利用時の記録をもとに請求され、後日、金融機関などから引き落とされます。

■ETCの利用について

ETCをご利用になるには、本ETCユニットのほかにクレジット会社が発行するETC専用のカードが必要になります。
カードの発行は、カード会社の審査・条件を満たしている必要があります。詳しくは、各カード会社へお問い合わせください。

ETCをご利用になる場合の事前準備、ご利用時の諸注意については、本書ETCシステム利用規程をお読みください。

ETCシステム利用規程 L-31

安全にお使いいただくために

⚠警 告

- 改造したりしないでください。分解すると保証対象外になります。また、改造すると電波法により罰せられることがあります。
- ETCカード以外のもの（コイン、金属板など）を挿入しないでください。また、濡れた手で操作したり、濡れたカードを挿入しないでください。事故、火災、感電、故障の原因になります。

⚠注 意

- 車を離れるときは、ETCカードを車内に放置しないでください。故障、変形、盗難のおそれがあります。
- インストルメントパネルの上に物を置かないでください。内蔵されたETC用アンテナの感度が低下し、正常に作動しないおそれがあります。
- ETCカードをETCユニットに入れたまま、バッテリーを外さないでください。
- 安全のため、走行中は、ETCカードの出し入れをしないでください。

知識

- システム作動中はETCユニット内の温度が上昇します。そのため、ETCカードの表面も暖かくなりますが、故障ではありません。
- ETCカード以外のカードを挿入すると変形、破損したり、ETCユニットが故障するおそれがあります。

ETCの使いかた

■乗車時の操作

① キースイッチをONにする。

チャイム音とともに、現在地地図画面に［ご利用になる場合はETCカードを挿入してください］と表示されます（カード入れ忘れ警告の設定がONの場合）。

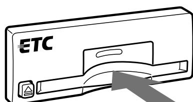
画面の指示に従ってETCカードを挿入してください。

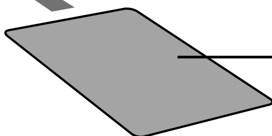
各種設定をする.................... K-11

知識

- キースイッチをACCまたはONにすると、ETCユニットの機能チェックが自動的に行われ、ETCカード挿入部のランプが点灯します。
- ETCカードを先に挿入しておいても、同様に起動できます。

②





"ピッ"と音がするまで押し込みます。

ETCカードのICコンタクト面が上面・挿入口側になるようにして挿入してください。


アドバイス

- ETCカード挿入後は、液晶モニターにETCのアイコンが表示されるまで、カードの取り出しや利用履歴の読み取り操作を行わないでください。
- ETCカードの情報読み取り中は、カードを取り出さないでください。
- ETCユニットやETCカードに異常があったときは、ETCを利用できません。収受員のいる料金所の車線を使用してください。

③



ETCアイコン

挿入後「ETCカードを確認しました。」と表示されます。
数秒後、画面右上に藤色のETCアイコンが表示され、利用可能な状態となります。

知識

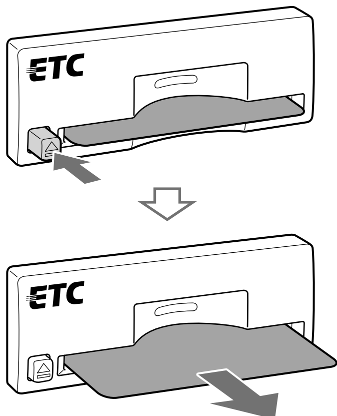
ETCカードの読み込みなどが正常に行えなかったときは

チャイム音とともに、灰色のETCアイコンが点灯し、「ETCカードが読み取れません。ETCサービスが利用できませんのでカードを抜いて確認してください。」と表示されます。

■降車時の操作

1. **車を停車し、キースイッチをOFFにする。**

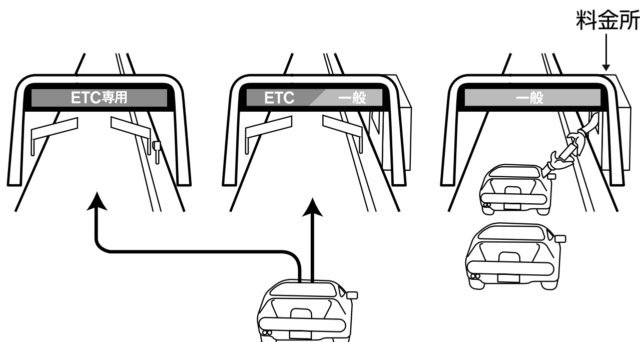
2. **ETCユニットのカード取り出しスイッチを押して、ETCカードを取り出す。**



入口料金所の通過方法

① ETCゲートに進入する。

料金所では、「ETC専用」もしくは「ETC/一般」表示のあるゲートに進入してください。



② ETCゲートを通過する。

「ピンポン」という音とともに [ETCは正常に処理されました] と画面に表示されます。(画面表示の内容は、条件によって異なります。)

知識

- 入口料金所の手前には、お知らせ／予告アンテナという道路側アンテナが設置されていることがあります。このお知らせ／予告アンテナとの無線通信により、ETCカードが挿入されていないと、「ETCカードが挿入されていません」と表示されます。
- 通行料金を出口で積算する都市間高速道路などでは、通行券の受け渡しに相当します。

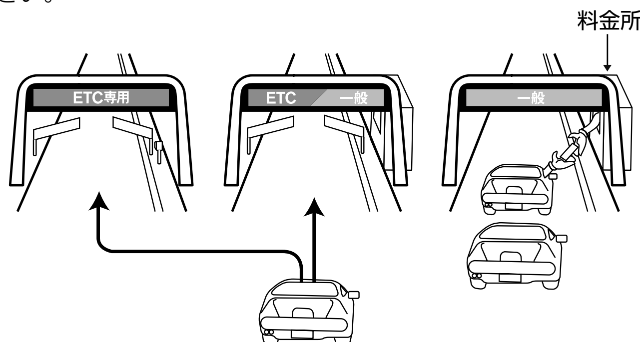
⚠注 意

ETCゲートでも、何らかの理由で先行車両が停車する場合があります。ゲート通過時は速度を落として(20km以下)、開閉バーが開いたことを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。

出口料金所の通過方法

① ETCゲートに進入する。

料金所では、「ETC専用」もしくは「ETC/一般」表示のあるゲートに進入してください。



② ETCゲートを通過する。

「ピンポン」という音に続き「料金は○○円です」という音声ガイドが流れます。
また、同時に利用金額と利用年月日、利用時刻が画面に表示されます。（画面表示の内容は、条件によって異なります。）

知識

- 出口料金所および均一料金所の手前には、入口と同様にお知らせ／予告アンテナが設置されていることがあります。このお知らせ／予告アンテナとの無線通信により、ETCカードが挿入されていないと、「ETCカードが挿入されていません」と表示されます。
- 料金所の入口と出口では同一のETCカードを使用してください。
- 各種割引制度の対象となる場合でも、割引の種類によっては、通常料金の表示や音声案内を行う場合があります。（カード会社からの請求額は割引後の料金となります。）

⚠注 意

ETCゲートでも、何らかの理由で先行車両が停車する場合があります。ゲート通過時は速度を落として（20km以下）、開閉バーが開いたことを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。

ETCの各機能を利用・設定する

ETCの利用履歴、利用積算額、各種設定などが表示できます。また、音声ガイドや警告の有無、ETCアイコンの表示／非表示などを設定できます。

知識

- ETCユニットがセットアップ（ETCユニットを利用可能にする手続き）されていない場合は、セットアップ情報 以外は選べません。
- 走行中の利用積算額、利用履歴、各種設定、セットアップ情報の参照もできません。

■ETC利用履歴を確認する

利用日時と料金のリストを表示します。また、リストから各々の履歴を選ぶと、利用区間も確認できます。

HC509D-W HC309D-W

1 情報・W（情報）スイッチを押す。

HC509D-A HC309D-A

1 メニュースイッチを押して、情報にタッチする。

2



ETC情報にタッチする。

知識

シンプルメニューの場合、ETC情報はその他情報のメニューの中に移動します。

3



ETC利用履歴にタッチする。

最新20件までの利用状況が日付の新しい順に表示されます。

4



表示したい履歴にタッチする。

履歴の内容が表示されます。

●全件表示

全件表示 を押すと、21件から100件までの利用状況が確認できます。

知識

- 料金所名称が出ない場合があります。その場合は、料金所Noが表示されます。
- 走行中の履歴操作はできません。

■利用積算額を確認する

ETCの利用積算金額と積算期間を表示します。

HC509D-W HC309D-W

1 情報・W（情報）スイッチを押す。

2 ETC情報 にタッチする。

HC509D-A HC309D-A

1 メニュー スイッチを押して、情報 にタッチする。

2 ETC情報 にタッチする。

3



ETC利用積算額 にタッチする。

利用積算額が確認できます。

知識

- ETC無線通信による支払いを行うたびに積算されます。
- 最大積算額は、999,999円です。
- 払い戻しがされた場合は、支払い積算額から減額されます。
- 各種割引制度の対象となる場合でも、割引の種類によっては通常料金での積算となる場合があります。
- ETCカードを収受員に渡し支払いを行った場合、支払い積算額には反映されません。
- ETCカードごとの積算ではありません。どなたのETCカードを使用しても積算されます。
- 支払い積算額は、あくまで目安として活用してください。

利用積算額をリセットする

ETCの利用積算金額と積算期間をリセットします。

1 利用積算額が表示されている画面で リセット にタッチする。



2 はい にタッチする。

利用積算金額と積算期間がリセットされます。

■各種設定をする

音声ガイドや警告の有無、ETCアイコンの表示／非表示などを設定できます。

HC509D-W HC309D-W

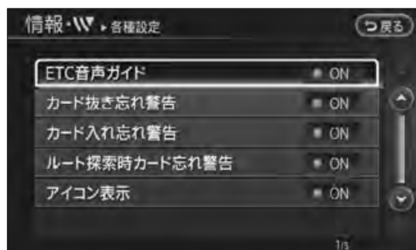
1. 情報・W（情報）スイッチを押す。
2. ETC情報にタッチする。

HC509D-A HC309D-A

1. メニュースイッチを押して、情報にタッチする。
2. ETC情報にタッチする。

3 

各種設定にタッチする。

4 

設定したい項目を選ぶ。

設定項目	内　容
ETC音声ガイド	ETCの音声ガイドのON/OFFを切り替えます。
カード抜き忘れ警告 HC509D-W HC309D-W	ACC OFF時のETCカード抜き忘れに対して、ETCユニットからの警告音で警告します。
カード入れ忘れ警告	ACC ON時のETCカード入れ忘れに対して、チャイム音と表示で警告します。
ルート探索時カード忘れ警告 HC509D-W HC309D-W	ルートガイド開始時にルート上に有料道路がある場合に、ETCカード入れ忘れに対して、音声と表示で警告します。
アイコン表示	ETCの利用の準備が整っていることを示すETCアイコンを表示します。



初期設定は、「カード抜き忘れ警告」のみ ● ON（消灯）に設定されています。その他の項目は、● ON（点灯）に設定されています。

セットアップ情報を見る

ETCユニットのセットアップ時に必要となる情報（車載器管理番号、型式登録番号、車載器型式、製造者）が表示されます。

HC509D-W **HC309D-W**

1. 情報・VICS（情報）スイッチを押す。
2. ETC情報 にタッチする。

HC509D-A **HC309D-A**

1. メニュー スイッチを押して、情報 にタッチする。
2. ETC情報 にタッチする。

3 

セットアップ情報 にタッチする。

車載器管理番号などのセットアップ情報が表示されます。



- ETCユニットのセットアップは、財団法人道路システム高度化推進機構の認可を受けた「セットアップ店」で行えます。
- 車載器管理番号は、搭載されているETCごとに異なります。
- 型式登録番号および車載器型式は、変更されることがあります。

カメラシステムについて

⚠警 告

カメラシステムは、障害物などの確認を補助するためのシステムです。絶対にカメラモニター画面の映像だけを見ながら車両操作はしないでください。映像と実際の状況は異なることがあるため、車をぶつけたり、思わぬ事故を起こすおそれがあります。車両の操作をするときは、周囲の安全を目視やミラーなどで直接確認してください。

⚠注 意

- 画面に表示される距離目安ライン、車幅目安ラインの位置などはあくまでも目安です。
  また、車両の乗車人数や燃料の容量、車両姿勢などによって距離目安ライン、車幅目安ラインの位置がずれます。実際のまわりの状況を直接目で確認してご使用ください。
- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。


アドバイス

- カメラレンズ部に泥、雨滴、雪などが付着すると、モニター画面の映りが悪くなりますので、ぬれた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- カメラ部には傷をつけないでください。画面の映像へ影響が出ることがあります。

モニター画面の調整について

バックビューモニターとサイドブラインドモニターおよびフロントサイドビューモニターの画質を、カメラ表示中に 設定 スイッチ（ HC509D-W HC309D-W ）／ メニュー スイッチ（ HC509D-A HC309D-A ）を押して、それぞれ調整することができます。

画面の調整をする...................... E-4

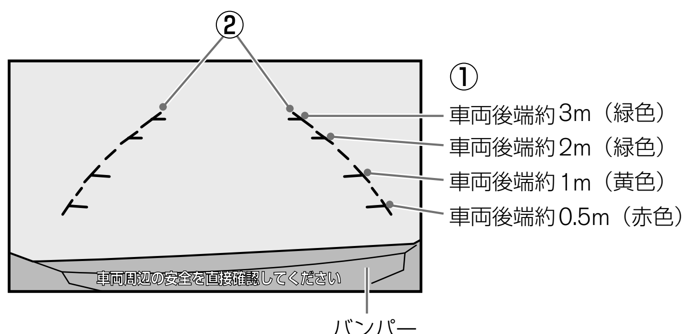
バックビューモニター

バックビューモニターは、キースイッチがONのときにセレクトレバーを**R**に入れると作動します。
車の後方の状況を確認して後退させることができます。

> **⚠警 告**
>
> バックビューモニターは、後退操作を補助するシステムです。後退するときは、直接目で後方及び周囲の安全を確認しながら運転してください。

> **⚠注 意**
>
> バックビューモニターの映像はレンズの特性により、画面に映る人や障害物の感覚が実際の位置や距離と異なります。

目安線の見かた



① 距離目安ライン
車両後方の距離の目安を示します。

② 車幅目安ライン
後退したときの車幅の目安を示します。

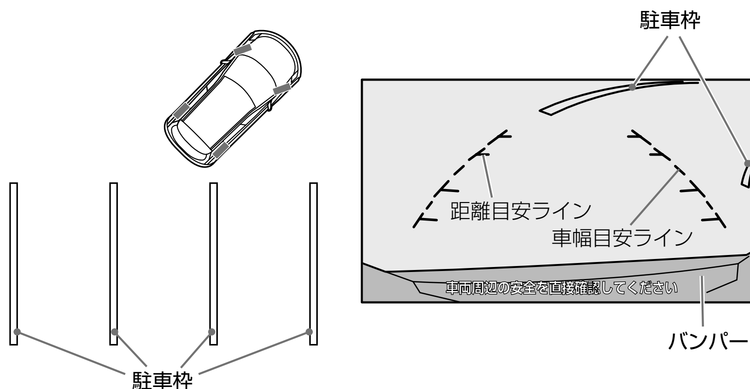
知識

バックビューモニターカメラの取り付け位置によっては、目安線は画面中央に表示されません。

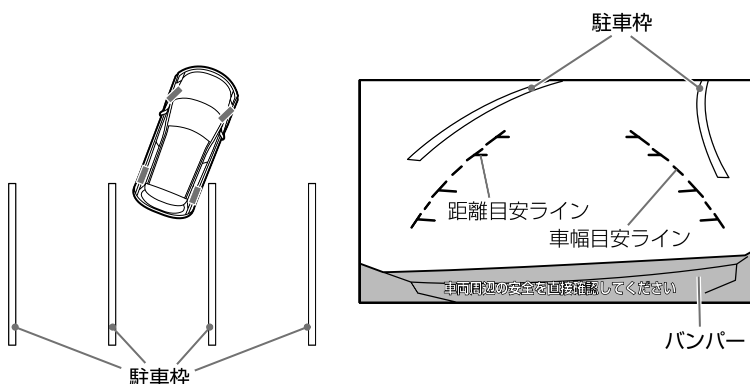
バックビューモニターを使って駐車する

① セレクトレバーを R にします。

② 車両後部が駐車スペースに入るようにハンドルを操作しながら、ゆっくりと後退します。



③ 車の後部が駐車スペースの中に入ったら、車幅目安ラインと駐車スペースの左右の駐車枠が平行になるようにハンドルを操作します。



④ 車幅目安ラインと駐車スペースの駐車枠が平行になったらハンドルをまっすぐ（直進状態）にして、ゆっくりと後退します。



- 画面では車幅目安ラインと駐車スペースの駐車枠が平行に見えても、実際には平行ではない場合があります。
- バックビューモニターの映像が表示されているときにサイドブラインドモニター付き車は、サイドブラインドモニターの映像に切り替えることができます。


バックビューモニター画面と切り替える.................K-22

- バックビューモニター使用時は、画面がサイドブラインドモニター以外には切り替わりませんが、テレビなどの音声は聞こえます。
- バックビューモニター使用時でもオーディオ、テレビ、ハンズフリーフォンの一部の機能は操作することができます。

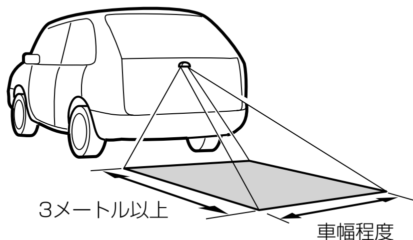
バックビューモニターについて

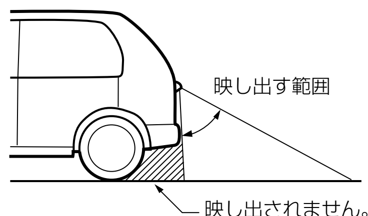
⚠注 意

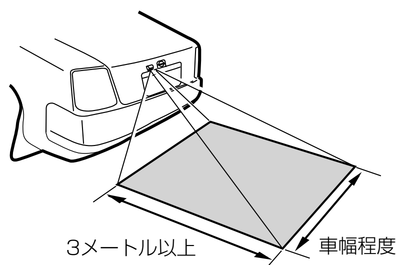
バックビューモニターの映像は、ルームミラーやドアミラーで見るのと同様に左右反転させた鏡像です。

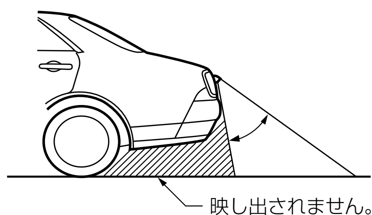
■映し出す範囲

バンパー後端から車の後方を映します。









 アドバイス

- 車の路面の状況により、映る範囲が異なることがあります。
- 字光式ナンバープレートを装着すると、バックビューモニターの映像が一部映らなくなることがあります。

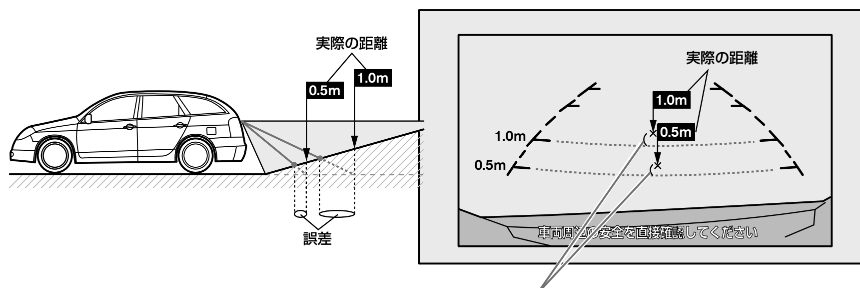
■映像と実際の路面との誤差について

次のような場合には、画面の映像と実際の路面状況（距離や進路など）に誤差が生じます。

急な上り坂が後方にあるとき

後方に上り坂がある場合、距離目安ライン、車幅目安ラインは実際の距離よりも手前に表示されます。

- 上り坂に障害物がある場合には、障害物が実際よりも遠くにあるように見えます。

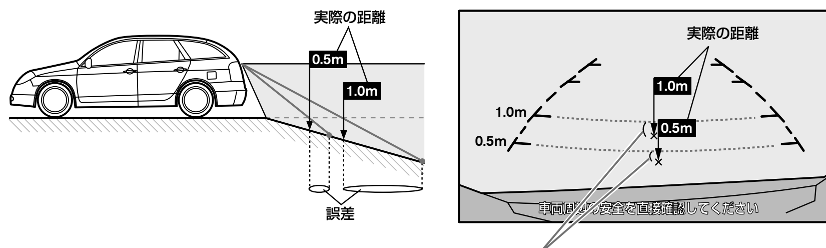


実際の距離は、表示線よりも遠い。

急な下り坂が後方にあるとき

後方に下り坂がある場合、距離目安ライン、車幅目安ラインは実際の距離よりも後ろに表示されます。

- 下り坂に障害物がある場合には、障害物が実際よりも近くにあるように感じます。



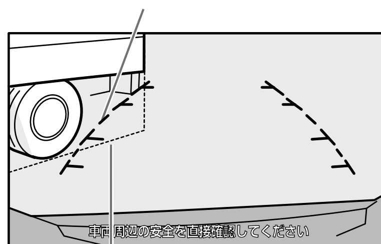
実際の距離は、表示線よりも近い。

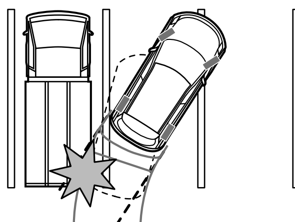
立体物が近くにあるとき

距離目安ライン、車幅目安ラインは平面物（道路など）を対象にしています。そのため、張り出し部分のある立体物が近くにある場合には実際の距離と異なって表示される場合があります。

例1）

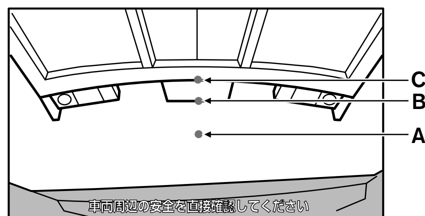
車幅目安ラインはトラックの車体に触れていないため、ぶつからないように見えます。しかし、実際は車体が進路上に張り出しているため、ぶつかることがあります。

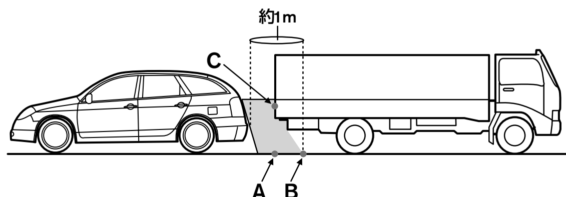




例2）

Cの位置はBの位置よりも遠くにあるように見えますが、実際はAの位置と同じ距離です。Aの距離まで下がるとぶつかることがあります。





サイドブラインドモニター

サイドブラインドモニターは、キースイッチがACCまたはONのとき、★スイッチを押すと作動します。

車の左側前輪付近から前方をモニターで確認することができます。

⚠警 告

- サイドブラインドモニターは、障害物などの確認を補助するシステムです。車両の操作をするときは、直接目で周囲の安全を確認してください。また、左折時には内輪差に注意してください。
- ドアミラーを格納した状態では使用しないでください。適切な範囲を映すことができません。

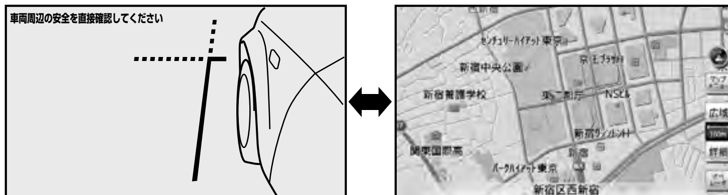
⚠注 意

サイドブラインドモニターの映像はレンズの特性により、画面に映る人や障害物の感覚が実際の位置や距離と異なります。

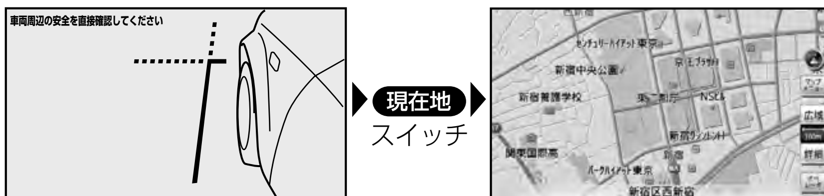
サイドブラインドモニターを表示する

キースイッチがACCまたはONのとき使えます。

- ★スイッチを押すとサイドブラインドモニターが作動します。
- サイドブラインドモニター表示中に再度★スイッチを押すと、サイドブラインドモニターを表示する前の画面に戻ります。



- サイドブラインドモニターの表示中でも、切り替えたいスイッチを押すと画面が切り替わります。



知識

- バックビューモニターを表示中は、バックビューモニターとサイドブラインドモニターを切り替えながら使うことができます。

バックビューモニター画面と切り替える................. K-22

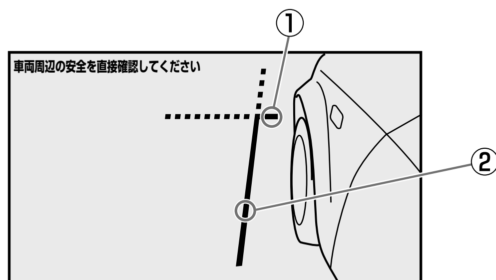
- ★スイッチを押すと、画面はサイドブラインドモニターの映像に切り替わりますが、テレビなどの音声は聞こえます。

■3分タイマー機能

★スイッチを押してから約3分後に自動的に元の画面に戻す機能です。

- セレクトレバーがR以外のときに作動します。（ただし、タイマー作動中にその他のスイッチを押すと、キャンセルされます。）

目安線の見かた



① 前端目安ライン
車両前方の位置の目安を表示します。
延長部分が破線で表示されます。

② 側方目安ライン
ドアミラーを含めた車幅の目安を示します。
延長部分が破線で表示されます。



ターンランプの光が側方目安ラインと重なる場合がありますが、故障ではありません。

バックビューモニター画面と切り替える

バックビューモニターとサイドブラインドモニターの映像を切り替えながら使うことができます。
縦列駐車をするときなど、画面を切り替えることで後方と左側面を確認することができます。

- セレクトレバーが R になっているときに ★ スイッチを押します。
  ★ スイッチを押すごとに、画面が切り替わります。

サイドブラインド車速連動を設定する

設定をONにすると、車速が約18km/h以上になると自動的にサイドブラインドモニター画面から前に表示していた画面に戻ります。

HC509D-W

1. 設定 スイッチを押す。
2. その他設定 にタッチする。

HC509D-A

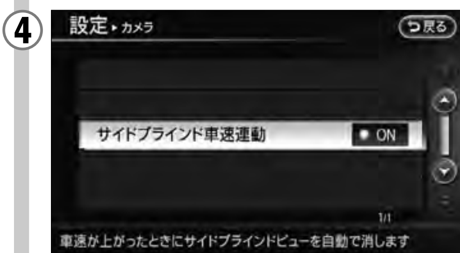
1. メニュー スイッチを押して、設定 にタッチする。
2. その他設定 にタッチする。

3.



カメラ にタッチする。

4.



サイドブラインド車速連動 を選ぶ。

● ON が点灯し、設定されます。

HC309D-W

1. 設定 スイッチを押す。

HC309D-A

1. メニュー スイッチを押して、設定 にタッチする。

2. カメラ にタッチする。
3. サイドブラインド車速連動 を選ぶ。

● ON が点灯し、設定されます。

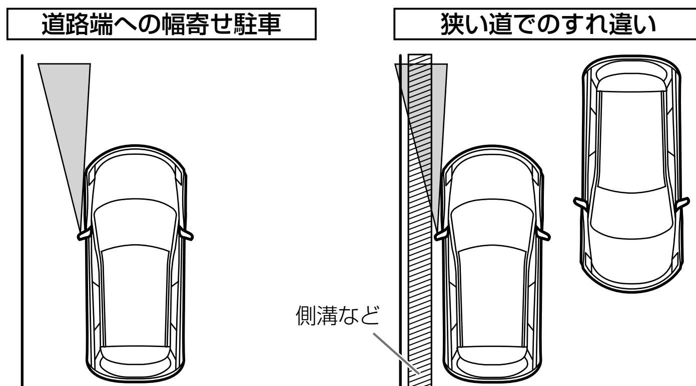
サイドブラインドモニターについて

⚠注 意

- 方向指示器の光が側方目安ラインと重なる場合がありますが、異常ではありません。
- 絶対に画面だけを見ながらの運転はしないでください。映像と実際の状況は異なるおそれがあるため、車をぶつけたり、思わぬ事故を起こすおそれがあります。前進または右左折をするときは周囲の安全を目視やミラーなどで直接確認してください。

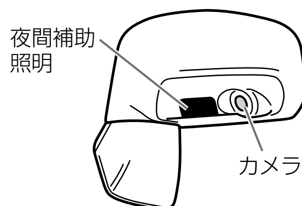
■使用例

以下のときに使うと便利です。



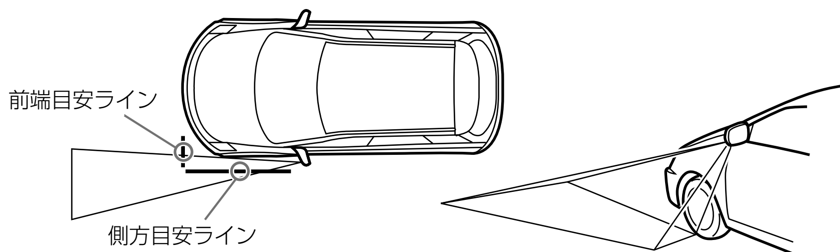
■カメラの位置

補助照明は赤外線照明を使用しているため、夜間でも映像を映し出すことができます。
※赤外線照明は目に見えません。



■映し出す範囲

車の左前輪付近から左前方を映します。



フロントサイドビューモニター

フロントサイドビューモニターは、キースイッチがONで停車または低速走行時にフロントサイドビューモニタースイッチを押すと作動します。車の前方の両側をモニターで確認することができます。

※ 詳しくは、フロントサイドビューモニターに付属の取扱説明書をお読みください。

⚠警 告

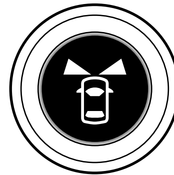
フロントサイドビューモニターは、障害物などの確認を補助するシステムです。前進、右左折するときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりした速度で運転してください。

⚠注 意

フロントサイドビューモニターの映像は、画面に映る人や障害物の感覚が実際の位置や距離と異なる場合があります。

フロントカメラスイッチの使いかた

キースイッチがONで停車または低速走行時に使えます。



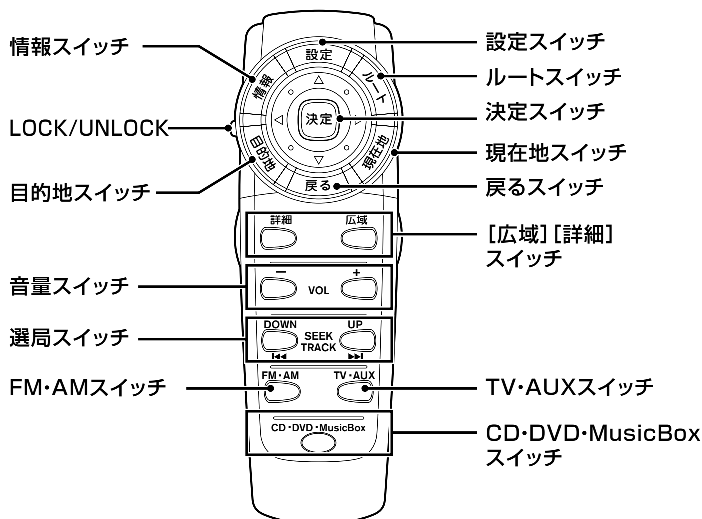
知識

- セレクトレバーが**R**になっているとき、フロントカメラスイッチを押してもフロントサイドビューモニターには切り替わりません。
- フロントカメラスイッチを押すと、画面はフロントサイドビューモニターの映像に切り替わります。しかしテレビなどの音声は聞こえます。
- フロントサイドビューモニター使用時は、一部を除き、他の画面には切り替わりません。しかし、エアコン、オーディオ、テレビ、ハンズフリーフォンの一部の機能は操作することができます。
- フロントサイドビューモニターの映像を表示中にフロントカメラスイッチを押すと、映像が乱れたり、ビープ音が鳴ることがあります。
- 車両の状態によりフロントサイドビューモニターの映像が映らなかったり、ナビゲーションシステムなどの他の画面が表示されることがあります。

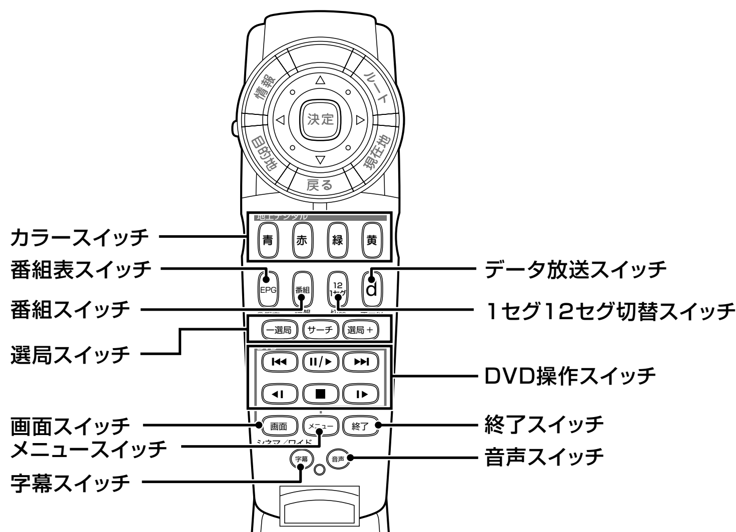
リモコンについて

リモコン各部の名称

フリップを閉じた状態



フリップを開いた状態



※ 詳細は、リモコンに付属の「日産オリジナルリモコン<オプション>取扱説明書」をご参照ください。

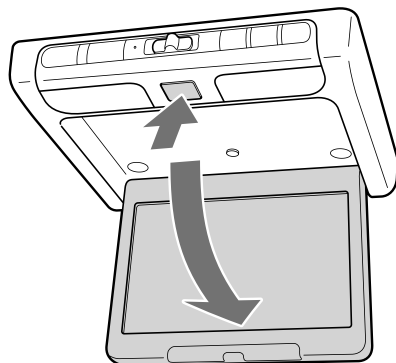
後席モニターについて

HC509D-A HC309D-A

後席モニターの使いかた

前席モニターで再生されている映像を後席モニターで見ることができます。見ることのできる映像は地上デジタルテレビ、DVD、USBメモリ、ビデオ（AUX入力）の映像です。

オープンスイッチを押して、モニターを開きます。
モニターの両サイドを持って、角度を調節し、見やすい角度にします。
前席のナビゲーションシステムの電源を入れてテレビなどを表示させると、その映像が映されます。



知識

- 後席モニターの詳しい使用方法については、後席モニターに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 後席モニターでは、ナビゲーション画面（地図画面など）は表示されません。